

INDEX

- 年頭の挨拶 2022年 1
- みつつの輪 訪問看護部門 デイサービス部門のご紹介 2
- 医療の現場の素朴なギモン なんて毎月、保険証を確認するの? 3
- 病院からのお知らせ 4

Webサイトでも
閲覧できます



年頭の御挨拶 2022年

明けましておめでとうございます。年頭に当たりご挨拶申し上げます。

昨年は夏場をピークに新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、千葉県内も入院患者数や罹患患者数が激増し、医療逼迫の状態となりました。多くの方々がコロナ禍の中で、日常生活において様々な制限を強いられ、感染に対する恐怖心を拭えないまま新年を迎えたことと思います。



しかし1年前と明らかな相違点は、ワクチン接種率が欧米と比較して高い水準に達し、更にブースター接種が予定されていること、また新型コロナウイルスに対する抗ウイルス薬が臨床の現場に導入されることが間近であることは、今後感染収束に向けて大きな要因であり、長いトンネルの出口の先に、ようやく一条の光明が見えてきた感があります。

当院は感染症指定医療機関ではないため、新型コロナウイルス感染症患者は基本的に受け入れておりませんが、感染症患者よりはるかに多い一般傷病者については積極的に受け入れ、昨年の千葉市における救急車搬送の受け入れ件数は7500件に達し、地域の中核病院としての役割を十分に担うことができたと自負しております。本年も総合病院の特性を活かし、地域医療に貢献できるよう、また千葉市救急医療の一端を担えるよう一層努力していく所存です。

さて当院は開院して30年以上となりましたが、西、南館の老朽化が進んでいるため、今年度中に大規模リノベーションを予定しております。修繕工事中に、診療機能のある程度縮小しなければなりません、極力現状に近い状態で皆様に医療を提供できるよう綿密な事業継続計画を立案し、実行していくつもりです。

皆様には御迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、御理解、御協力を御願い申し上げます。

本年も皆様が健やかに過ごせる1年になりますことをお祈り申し上げます。

令和4年元旦

医療法人社団創進会 みつわ台総合病院 理事長・病院長 中田泰彦

みっつの輪 訪問看護部門 デイサービス部門のご紹介

当院直営の施設「みっつの輪」は、サービス付き高齢者向け住宅・リハビリ専門デイサービス・訪問看護・訪問介護・ケアプランの5種を行っております。

今回はこのうちの訪問看護部門とデイサービス部門のご紹介をいたします。



訪問看護部門

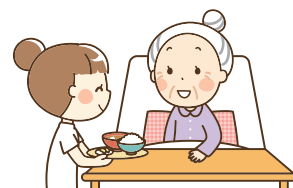
「訪問看護ステーションみっつの輪」は2013年7月1日に開設され、今年で9年目を迎えます。現在、看護師4名、理学療法士3名が在籍しています。

住み慣れた自宅で安心して生活ができるよう医師やケアマネージャーなどと連携を図り、サービスを提供しています。

サービスの内容としては健康観察、疾病予防・悪化予防、医療処置やチューブ類の管理、服薬管理、リハビリによる動作訓練や機能維持訓練、認知症の看護、介護相談、介護指導、ターミナルケアなどです。

ご利用者様やご家族様の生活や価値観を配慮し、ご利用者様が自分らしく過ごせるよう看護を行うことを念頭に置いております。そして、「自分らしく過ごせる」ために、自立に向けての支援も行っています。

訪問範囲はみっつの輪の事業所から車で30分圏内とさせていただいております。まずは、ご相談からでも構いません。お気軽にお尋ねください。



リハビリ専門デイサービス部門

デイサービスみっつの輪は、リハビリ特化型のデイサービスです。理学療法士や作業療法士といったリハビリ専門のスタッフが、ご利用者様の状況に合うように運動メニューを組み立て提供しています。

運動は主に、スタッフと行う「集団体操」とご自身で行う「自主トレーニング」です。

集団体操：全ご利用者様共通の体操と必要な身体機能に合わせた体操の2種類を行っていただきます。内容は筋力トレーニングやストレッチから、生活動作運動（掃除など）、脳トレーニングなど多岐にわたります。

自主トレーニング：お身体や生活の状況に合わせてご提案いたします。5種類のトレーニングマシンを始め、重りやセラバンドといった運動器具を備え、さまざまな運動を行っていただけます。

(その他、リハビリスタッフによる1対1の個別リハビリも実施中です)



また、「運動」だけではなく計算問題やクイズ、パズル、折り紙、工作など「脳機能」にアプローチするメニューやレクリエーションの提供も行っています。

そして、ご利用中には他のご利用者様との交流も楽しむこともできます。

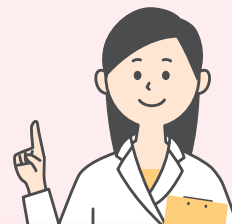
病気やお怪我の後にリハビリをしたい方はもちろん、または体力を落とさたくない・つけたい方、生活の動作にお困りの方など、少しでもご興味がおありでしたら、ぜひご利用をご検討ください。

※ご利用には介護保険が必要です。ケアマネージャーとご相談の上、ご連絡ください。

※範囲内であれば送迎を行っています。ご相談ください。



医療の現場の素朴なギモン ③



なんで毎月、保険証を確認するの？

「月が変わると保険証を確認するのって意味あるのかなあ…？」

「保険証なんてコロコロ変わるもんじゃないし『前のと同じ』でやってくれてもいいんじゃない？」

そんな風に感じる方も多いのではないのでしょうか。

しかし、保険証の確認は、受診する患者さんが「『お金』と『時間』と『手間』の負担」という、みっつの「損」をしないためにも、とても大切なことなのです。

日本は、国民すべてが公的医療保険に加入する「国民皆保険制度」をとっています。これは、標準的な治療が、費用の一部を自己負担だけで受けることができる優れた制度です。

そんな患者さんにとって助かる制度ですが、それ故に、それぞれの方の負担割合を厳密にチェックする必要があります。

保険証には有効期限が設けられています。この期限が切れれば、当然使用できません。とはいえ、受給資格が有効であれば、継続となり手元に新たな保険証が届きます。しかし、「つい、うっかり」受診時に持って行くのを忘れ、今月も継続できるという確認が病院に伝わらなければ、その時の診療分は、最悪の場合、全額負担しなくてはなりません。

また、自己負担割合は年齢でも決まります。70歳以上（前期高齢（70歳1ヵ月～）、後期高齢（75歳～））になると、前年の所得で割合が決まります。ですから、割合は増えることもあれば減ることもあるのです。このため、割合が明記してある保険証を提示し忘れ、「割合は前と同じ」として支払いをすれば、本来の金額よりも多かったり、少なかったりということが起こります。

もちろん、支払いは病院だけではなく、薬局でも発生します。ですから、保険証を確認できなければ、病院でも薬局でも10割負担、という場合もあり得るのです。

そして、本来の負担割合と異なる金額を払った場合には、「還付」という返金手続きをとることになります。そのためには、会計した窓口にもう一度、足を運ばなくてはなりません。場合によっては、患者さんご自身が役所や健保組合で手続きを行わないといけない時もあります。そして、手続きをしてからお金が戻るまでにも時間もかかります。

このように、保険証で負担割合を確認できなければ、患者さん自身に、「お金」と「時間」と「手間」の負担がかかります。ぜひ、みっつの「損」をしないためにも、月初めの受診時にはしっかりと保険証の提示をお願いいたします。



面会禁止のお願い

「新型コロナウイルス」感染流行を受け、**全面的に面会を禁止**させていただきます。
皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

- ◆入院患者さんのご家族も対象となります
- ◆病院からの依頼（病状説明・手術・入退院など）があった方のみ、面会が可能となります
- 患者さんに着替え等のお届け物がある方は、下記の時間のみ、西南館総合受付窓口にてお預かりいたします
〈月～金（祝・祭日を除く）15：00～17：00〉

感染予防の為、貴重品及び、寝具・布類は
お預かり出来ないものがあります。ご了承ください

新型コロナウイルス感染症について 受診・相談希望の方へ

以下のいずれかの事項に該当する方は、下記連絡先へ電話で相談し指示を受けていただきますようお願いいたします。

☆息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
☆重症化しやすい方（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

（※）高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

☆上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

（症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。）

厚生労働省新型コロナウイルス対策ホームページ引用

千葉市帰国者・ 接触者相談センター

043-238-9966
(AM9時～PM5時まで)
土・日・祝日含む

千葉県相談窓口

0570-200-613(24時間)
土・日・祝日含む

厚生労働省相談窓口

0120-565653
(フリーダイヤル)
(AM9時～PM9時)

【健康管理センターからのお知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため ご協力のお願い

当センターでは新型コロナウイルス感染対策として、受診者の皆様に以下のご協力をお願いしております。

○ご予約の人数制限

○受診当日に以下のいずれかに該当する場合、日程のご変更

- ・発熱（平熱より高い体温又は37.5℃以上）、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害などの症状のある方
- ・受診日の2週間以内に発熱（平熱より高い体温又は37.5℃以上）があった方
- ・明らかな誘因なく4、5日続く下痢等のある方
- ・2週間以内に新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者（同居者・職場内の発熱含む）との接触歴がある方
- ・2週間以内に外国への渡航歴がある方（およびそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方）
- ・新型コロナウイルスの患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内（自主待機も含む）の方
- ・新型コロナウイルスに感染し、退院や療養生活を終了してから2週間未満の方

○マスクのご持参とご着用

○受付時、すべての方へ体温測定の実施

○適宜消毒のご協力（入館時・健診中・退館時）

入り口等に消毒液を用意しております。アルコールを使えない方へは界面活性剤配合のハンドソープ等による手洗いをお願いしております。

○肺機能検査の中止

人間ドックの実施項目中の「肺機能検査」の実施は、フィルター付きマウスピースを使用し行います。しかしながら、大きな呼吸の繰り返しと勢よく息を出すことで測定を行うため、新型コロナウイルスのエアロゾル感染の可能性を完全に否定をすることはできません。当センターでは新型コロナウイルス感染対策に、細心の注意を払っておりますが、受診者様に安全に健康診断を受けていただくために、当面の間、肺機能検査を中止いたします。

何卒ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます

健康管理センター長

来院時のお願い

～手指消毒と検温にご協力ください～

西館及び東館入口自動ドア前に、カメラによる自動検温機と自動噴霧アルコール消毒機を設置いたしました。ご来院の際には検温と手指消毒のご協力をお願いいたします。

感染対策へご協力お願いいたします
みつわ台総合病院感染対策委員会

上記内容は、今後変更になることがございます。

適宜、HP・院内掲示にてお知らせいたしますが、ご不明の際はお問い合わせください。



医療法人社団 創進会
みつわ台総合病院

基本理念

高い徳性と深い知性を培い
生命の尊厳に寄与する

基本方針

1. 医療を通じて地域社会に貢献します
2. 個人の尊厳を尊重した医療を実施します
3. 常に最先かつ最適な医療を提供します

受付時間	午前 8:30より12:00まで	
	形成外科(火曜)	
	皮膚科(木曜)	8:30より11:00まで
	脳神経外科(土曜)	
	耳鼻咽喉科(土曜)	8:30より11:30まで
	午後 13:30より16:30まで	
	糖尿外来(水曜・木曜)	13:30より14:30まで
	皮膚科(木曜)	13:30より16:00まで
	脳神経外科(月曜・水曜・木曜)	15:30より16:30まで
		※新患に限る

2科以上
受診の場合は
受付終了
30分前
まで

千葉市若葉区若松町531-486
☎043-251-3030 (代)
ホームページアドレス
<http://www.mitsuwadaibyoin.or.jp>



スマートフォンの
方はこちらから

みつわ台病院
ニュースでは、
UDフォントを
採用しています

ユニバーサルデザイン(UD)の
考えに基づいた見やすいデザ
インの文字を採用しています。



人間ドック健診施設
機能評価認定病院



日本医療機能評価機構
認定第JC115号
日本医療機能評価
機構認定病院